



ともしび

令和7年7月18日
世田谷区立三宿中学校
夜間学級だより7月号
校長 濱川 一彦



「ともしび」について
家路を急ぐ人や車、越わしなく行
きかう夜空の下、三宿中学校の
校舎に煌々とともるあかり。それは
闇を照らす学び舎のともしび。
そして、ここで学ぶ生徒一人ひとり
の心にもたくさんのともしびが……。
学ぶ場を得た喜び、中で燃や学
習への強い意欲、将来への夢、そ
して希望……。

読書で育つ豊かな感受性

校長 濱川 一彦

私は通勤電車の中のほとんどを読書時間にあてています。寝る前にも本を開くこともあります。本の難点は、購入すると部屋の棚が本で埋まってしまうことですが、学校には図書室があり良い環境といえます。本の起源は3000年前の古代インカ帝国をはじめ、様々な地域で「木の皮を剥ぎ、書き写す」というものが起源といわれており、近年のデジタル化により電子書籍が普及し、町の本屋がなくなっているという話も聞きます。しかし、人類が長い年月親しんできた「本」はまだまだ消えずに残っていくものと考えています。

小中学生の頃は、静かに本を読んでいるという性格ではなく、仕事を始めて電車で通勤をするようになって本を読むようになりましたが、話題になる本や興味のある本からは、いろいろな感動や感情をもらうことができます。

本を読む習慣のない人にはぜひ本を読むことをお勧めします。本を読むことのメリットをいくつか挙げてみると、

- ①共感力のアップ。その物語の登場人物や著者の考え方や知識に触れることができ、自分と違う価値観を知ることができます。
- ②想像力が鍛えられる。文章の中にある情報をもとに、自分の想像力で補いながら新しい価値観や想像力が鍛えられます。
- ③コミュニケーション力のアップ。相手の気持ちや自分の気持ち・考え方を伝えあう共感力が育つことでコミュニケーションが活発になり人間関係を作る力が育ちます。
- ④語彙力が増え、自分の知らない文章や表現を知ることによって自身の表現方法を増やすことができます。

若いころから読書の習慣を増やすことが、自分自身を成長させることにつながっていきます。44日間の夏休みを利用してたくさん本から感動と成長をもらい、心に残る一冊を見つけてみましょう。

【連合バレーボール大会生徒の感想】

6月7日本校を会場に都内の夜間中学校7校が集まってバレーボール大会を開催しました。本校は3位でした。他校とも楽しく交流できた1日でした。

4組

東京都夜間学級7校が三宿中に集まり、バレーボール大会が行われました。国や言葉、文化の違う人たちが集まって男女問わず各学校が心をひとつにして一生懸命に頑張る姿がとても迫力があり素敵でした。

三宿中学校のみんなも練習の成果を発揮して正々堂々と試合に挑んでいました。その姿をととても凛々しく思いました。

さいごに、先生方も競技の運営・審判などありがとうございました。凛とした姿で生徒たちを見守るところがとても感動しました。

【令和7年度夜間学級 教師一覧】今年度皆さんを担当する先生方です。

氏 名	教 科	所 属		
濱川 一彦	技術	校長		
市原 一	英語	副校長		
	理科	通常学級		1組担任
	数学	通常学級	庶務部主任	2組担任
	理科	通常学級	学年主任	3組担任
	保健体育	通常学級	生活指導主任	4組担任
	英語	通常学級	教務主任	5組担任
	国語	通常学級		6組担任
	英語	日本語学級		7組担任
	英語	日本語学級		8組担任
	国語	日本語学級		9組担任
	技術	日本語学級	学年主任	学年付き
	美術	非常勤教員		学年付き
	保健	養護教諭	保健主任	
	栄養士			
	SC			

本校に新しく着任した先生方に一言いただきました。

【 】授業が始まりもう4か月がたちました。様々な年代や国籍の人たちと接する中でいろいろな価値観を知ることができ、皆さんとの授業はとても楽しいです。まだまだ慣れない部分はありますが、よろしくお願いします。

【 】荒川九中の夜間学級から異動してきました英語科の と申します。三宿中の夜間学級でも生徒の成長のために尽力していきます。よろしくお願いします。

【 】養護教諭として着任いたしました、 です。生徒が心身ともに健康に学習ができるように生徒とのかわりを大切にしていきます。よろしくお願いいたします。

【 】「人生の区切りとステップアップを目指して夜間中学校の栄養士になりました。色々な国の生徒さんと日常の食事や行事についてお話したいです。よろしくお願いします。」

【令和7年度夜間学級 講師一覧】今年度授業を担当していただく講師の先生方です。

氏 名	教 科	曜 日
	国語（12時間）	月・水・木・金
	国語（12時間）	月・火・水・木
	社会（10時間）	火・水・木・金
	数学（5時間）	火・木
	理科（3時間）・日本語（3時間）	月・火
	音楽（3時間）	水
	家庭（2時間）	月

放課後補習 4月より 月・火 午後3時～5時

区費講師対応 年間70日100時間 担当： 教諭

本校に新しく着任した先生方に一言いただきました。

【 】今は昔、「自主夜間中学」「夜間中学校を作る会」という静かな運動があって、その末席で活動していました。今年、縁あって「三宿夜間」で皆さんと一緒に勉強できることになりました。あの頃は在日韓国朝鮮、中国残留一世の方々や「生きるということ」を柱に学び合いましたが、目の前の生徒の皆さんは国籍も学習目的も様変わりしています。実態に合った教育活動に努めて参りますので、この一年間、どうぞよろしくお願いいたします。